

みんなのみなと 錨

徳山下松港













答え 街中の車が
止まってしまう!



答え スーパーから
モノが消える!



答え 電気が
使えなくなる!



私たちの生活を支える港

ほとんども輸入している品物の例

鉄鉱石



石炭



原油



天然ガス



綿花



大豆



木材



国内での輸送手段

外国との輸送手段



大量にしかも長距離の輸送が出来る船は輸出入の手段として大活躍じゃ!



徳山下松港は 日本一がいっぱいじゃ
例えば 移出量では化学薬品・鉄道車両が日本一！
更に 1つの港で輸出入・移出入を合わせた取扱量では
工場で使う原塩(塩)や石炭も日本一じゃ！

取扱量



原塩(塩)
石炭
全国第1位

移出量

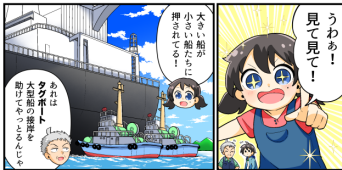


化学薬品
鉄道車両
全国第1位

さらに貨物船が接岸する晴海埠頭にはコンテナの積み下ろしや保管をする
ガントリークレーンコンテナターミナルのほか、石炭の積み下ろしや保管をする
アンローダーや備蓄基地が整備されており、年間を通して多くの貨物船が入港しています
徳山下松港の港湾区域の周南市、下松市、光市の
製造品出荷額等は県全体の約4割を占めています



山口県の経済に
深く関わって
いるんだね



大きい船が
小さい船たちに
押されている！

あれは
タグボート
大型船の接岸を
助けてやっとなるんじや

うわあ！
見て見て！



徳山下松港を支える人たち 港のお仕事 ご紹介



水先案内人

港に出入りする際の 船の操縦はとても難しいものです
水先案内人は 港の地形などの情報を把握していて
港に出入りする船に乗り込んで 安全な操船が
できるよう案内します
水先人 (パイロット) ととも呼ばれる海と港を繋ぐ案内人です



タグボート

大型船は海上での制御が難しいため
タグボートが直接押したり 引いたりして
接岸・離岸のサポートをします
また海上火災の消火活動もできる
能力を備えています
港ではとても貴重な船のひとつです

ガントリークレーン

赤色と白色が印象的でブーム(腕の部分)を
真上にあげると76メートルにもなる
巨大な機械で 輸出入用のコンテナの
積み下ろしに不可欠です
運転士は“ガンマン”と呼ばれ 特殊な免許と高い技術力
そして長い運転士経験を認められた者だけが
就くことができます



税関

税関は貿易のルールが正しく守られているかチェックします

輸入される貨物の中に不正薬物や けん銃など社会に悪影響を与えるものが入っていないか検査したり
外国から来た船員さんの手荷物を確認したりします
輸入品には税金(関税など)がかかるので税金の徴収も行います



陸上運送

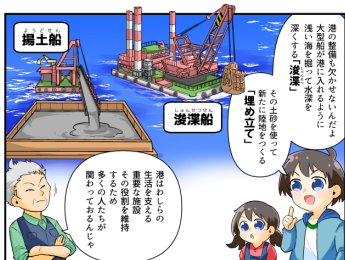
輸出入のための貨物を港に運んだり港から発注者に届けたりするためトレーラーなどが活躍しています



海上保安部

海上で自然災害や事故が起こった時に人や船を助けたり コンビナートや船の火災の消火 犯罪の取締り 交通整理などを任務としています





ところで徳山下松港の浚渫土砂を使って造られた
大島干潟ではアマモなどの藻場が広がり
アサリやカキをはじめ 様々な生き物も増えているんじや

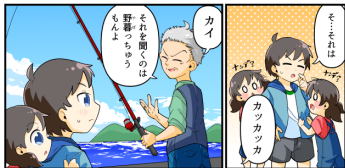
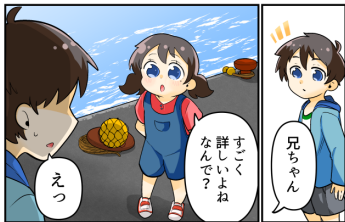


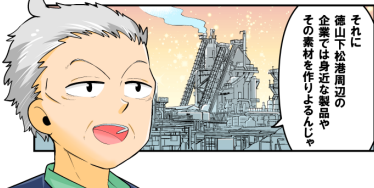
この大島干潟では環境を守ろうという
取り組みも始まっちゃうんじゃない
それこそ2050年までに温室効果ガスの排出を
ゼロとする世界の課題
「2050年カーボンニュートラル」に向けた
ブルーカーボンの取り組みじゃ



大島干潟のブルーカーボン生態系の保全活動は
地球温暖化の防止やさまざまな生き物が暮らしやすい
豊かな海の実現に向けて地域住民・漁業者・企業・行政が
一緒になって取り組んでいるんだよ









こんな身近に！ 周南地域の企業製品



①東ソー(株)



自動車用シート

MDIは、自動車用シートのクッション材の原料として使用されています。

人工歯科材料

ジルコニアは、硬くて、きれいな人工歯の原料として使用されています。



②日本製鉄(株)山口製鉄所(周南)

屋根材

自然環境でも劣化しにくく、錆びにも強いステンレス鋼は、屋根用の素材として、様々な建物にも使用されています。



③(株)トクヤマ



紙製品等

高性能ソーダは、製紙原料(パルプ)となる木材チップを溶解するために使用されています。

スマートフォン

高純度多結晶シリコンは、スマートフォンに欠かせない半導体チップ製造のシリコンウエハーの主要原料として使用されています。



④日本化学工業(株)



自動車エンジン

新式タロム酸は、自動車のエンジン部分の金属の表面を硬くする、耐食性を持たせるなどの表面処理薬剤として使用されています。

パソコン・スマートフォン

チタン酸バリウムはパソコン、スマートフォン等の部品である積層セラミックコンデンサの原料として使用されています。



⑤日本ゼオン(株)



自動車用タイヤ

グリップ性能や耐摩耗性に優れた合成ゴムは、自動車用のタイヤや工業用の製品に幅広く使用されています。

光学レンズ

シクロオレフィンポリマーは、優れた光学特性と気密性をいかして、レンズやフィルムなどの光学用途のほか医療・ライフサイエンス用途に使用されています。



⑥出光興産(株)



紙おむつ

アイマーブ(水添石油樹脂)は、ネットメルト接着剤に添加すると、耐熱性・耐水性、接着性にバランスのとれた性能を発現し、紙おむつにも利用されています。

有機ELテレビ画面

有機EL素材は、有機ELテレビの画面やスマートフォンの有機EL画面の素材として利用されています。



にっぽんせいろう
⑦ 日本精蠟(株)



キャンドル

原料油を精製し製造しているパラフィンワックスは、キャンドルの原料となっています。
キャンドルは、近年、装飾用や結婚式の演出、アロマキャンドルなどとして親しまれています。

チューインガム

ガム用ワックスは、食品添加物としてチューインガムの原料に使用され、口内での付着防止、歯磨きの向上に役立っています。



とうようこうはん
⑧ 東洋銅板(株)



飲料缶

缶の両面にフィルムを塗ることで、製造工程の塗装、洗浄を省略でき、真鍮管や二酸化炭素の溶入量を大幅に減らすことが可能に。製造時に水を使わない、地球にやさしい缶です。

缶の底が「自い」
飲料缶が東洋銅板の製品です。



⑨(株)日立製作所

鉄道車両

国内外の新幹線電車、在来線電車、モノレール電車などを製造しています。



西九州新幹線電車がもも。

⑩ 住化アグロ製造(株)



殺菌剤(カナメフロアブル)

新種の殺菌剤であり、りんご・なし等の果樹や、おぎ、たまねぎ等の野菜を病気から守る農薬です。本製品はJA等で購入でき、農家の生産性向上に貢献しています。

殺虫剤(スミシールド 50WG)

世界保健機関(WHO)の認証を取得しており、マラリアが蔓延するアフリカ各国で家畜の害に駆除されるなど、マラリア原虫を媒介する感染蚊に対して高い効果を発揮しています。



⑪(株)新笠戸 Dock

ばら積運搬船

国内外の船舶を製造。最大のもので、最長船体約300m、全長229.98mの「ばら積運搬船」を建造しています。



船名「A.T.M. LINDA」全長229.98m 型幅12.3m 型深10.00m 総重量約1,600t

⑫ 日本製鉄(株)山口製鉄所(光)



鉄道車両(山手線)

高強度かつ耐久性に優れ、錆びにくいステンレス鋼は、世界中を走る様々な鉄道車両の素材に使用されています。

食器類

世界の技術により、錆びにくくやが工のしやすさを獲得しつつ、レアメタルの含有量を大幅に減らした「NSSC PW耐食シリーズ」は、地球の環境負荷軽減にも貢献しています。



2人とも
知っちゃうるか？

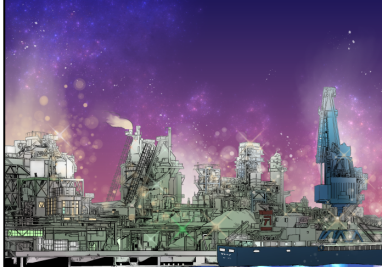
おう！
大先輩よ！

百才ってことは
じいちゃんより
年上だ！

二〇二三年
徳山下松港は
開港して

百周年を
迎えたんじや

百周年か…







都会で暮らす
ええじゃないか



行きたいなら
どこへ
行っても
ええよ

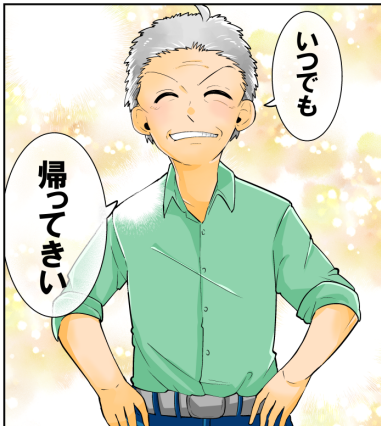




凌人！
（リョウト）

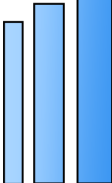


でもな



いつでも

帰ってきてい





ただいま



まんが徳山下松港回顧録

かいころう

徳山下松港の
歴史は
とても長く
始まりは
江戸時代まで
さかのぼります



米



和紙



塩

江戸時代
徳山では
防長三白と
呼ばれる特産品の
生産が進み
それを運ぶための
港の整備が
進められました

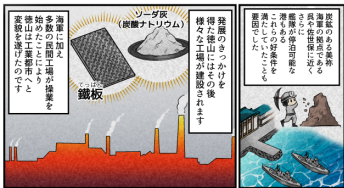




それが れんたん 煉炭



石炭の粉末を固めたもので
モノを作るときや
船や列車を動かすときなど
産業の発展に欠かせない
燃料です

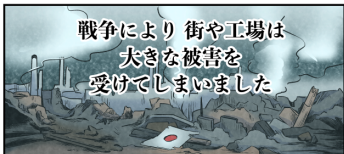




しかし当時徳山には税関がなく
貿易船は門司へ数日入港して
手続が必要であり
産業発展に不都合でした
そこで人々は徳山港の
開港に向け運動を始めます

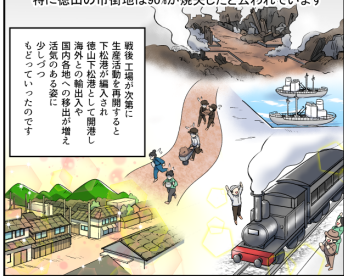


戦争により 街や工場は 大きな被害を 受けてしまいました



徳山・下松・光には海軍の工場などが存在したこともあり
昭和20年(1945年)5月から8月に空襲を受け
市街地や工場は大きな被害を受けました
特に徳山の市街地は90%が焼失したと云われています

戦後工場が次第に
生産活動を再開すると
下松港が編入され
徳山下松港として開港し
海外との輸出入や
国内各地への移出が増え
活気のある姿に
少しずつ
もどっていったのです



その後 日本は高度経済成長期へー
昭和32年(1957年)出光興産(株)の進出が
石油化学コンビナートの形成につながります



idemitsu

高度経済成長とは？

1955年～1977年にかけて
日本の経済は急激に発展
国民の生活がとてもしか
になりました
特に工業の発展は凄まじく
日本各地で工場がたくさ
んつくられました



昭和39年(1964年) 徳山・防府・下松・光の各市と南陽町が

工業整備特別地域に指定されました

昭和41年(1966年)には光港が徳山下松港に編入され開港しました

こうしたことにより周南地域は工業都市として発展していきました

今も港では産業の国際競争力の維持と強化が図られています

未来に向けて発展を続ける港と「まち」

これからも徳山下松港は周南地域を力強く支えてくれることでしょう

このマンガは 徳山下松港開港100周年記念事業の一環として わが国における港の役割や周南地域における
徳山下松港の重要性などを 分かりやすく説明するために作成したものです
周南地域の将来を担う小学生に 徳山下松港や地元企業の仕事などについて興味を持ってもらえればと願っています
製作 徳山下松港開港100周年記念事業実行委員会 令和4年7月18日初版発行 令和5年7月17日第2版発行 令和6年7月15日第3版発行 令和7年7月21日第4版発行
発行 周南市役所産業振興部商工振興課 製作作画 漫画工房徳本村勤(江戸原平 矢塚聡一郎 田中美穂 坂井月美)